

岳野慶作 著者。キリスト教神學者。明治四十一年二月、山口長崎縣生れ（一九〇九一）。筆名重崎慶次。長崎神學校卒。カトリック社會文化研究所主宰。

著譯書に、『社會學派の宗教』（昭和二十二年一月十日中央出版社）『宗教研究叢書』、『聖フランソワ・ドウ・サル著『神愛論』全五冊（譯、昭和二十二年八月二十五日—二十四年五月十日中央出版社）『佛蘭西カトリック思想家選』、『J・モンステルレ著『フランスの新進小説家』（共譯、昭和二十八年一月二十五日未來社）、『実存と恩寵—キリスト教的人間像の研究』（昭和四十年四月二十日聖パウロ修道会、中央出版社）等。

